

24年11月8日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名 ~~特定非営利活動法人~~
青梅市障害者団体連合会

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

事業運営に関する備品購入

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

当障害者団体連合会が指定管理事業者として事業運営している、「青梅市障がい者サポートセンター」において行っている、障害児の放課後等支援事業に必要な遊具及び必要備品を整備し、事業運営及び活動の充実を図りたい。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

障害児に対する、放課後等支援事業(遊々くらぶ)に必要な遊具として、フロアマット、ボールプール、知育玩具、DVD等の購入を図るとともに、事業に必要な消耗備品の整備を行い、安全性も含めて利用する児童が有意義に過ごせる場所に努められるような事業運営を行いたい。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

障害児を対象とした放課後等支援事業については、一からのスタートの事業のため、利用する児童にどの様に対応したらいいのか等不安な中での事業でしたが、利用者が興味を持ってくれる遊具や観賞用DVDの購入を図り、有意義に過ごせるように努めた結果、現在は利用者との信頼関係も出来て楽しく過ごしています。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

遊具及び必要備品の整備により、利用する児童が楽しく有意義に過ごせる事業運営が出来た事は、真如苑からの補助金により遊具等の購入が図れたおかげであり大変感謝しております。
なお、今後も更なる事業運営の充実を図りたいと思っております。

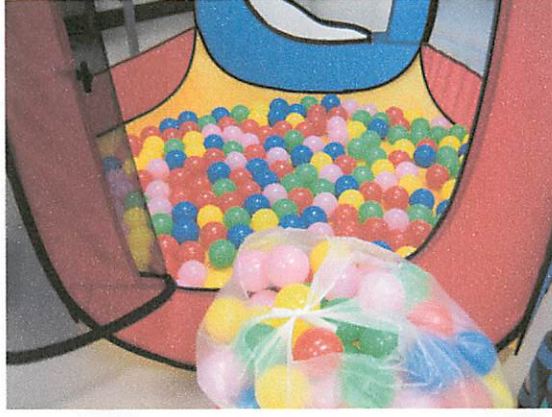
6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし



① アニメビデオ・ぬりえ等



② セーフティボール



③ ブロック



④ 文具・用紙等



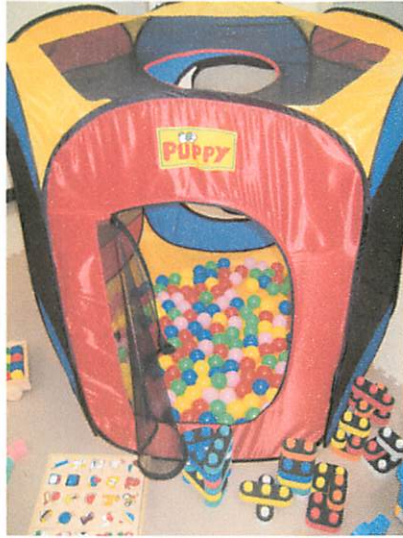
④ クリアケース等



④ 文具・用紙等



⑤ パズル・ブロック等



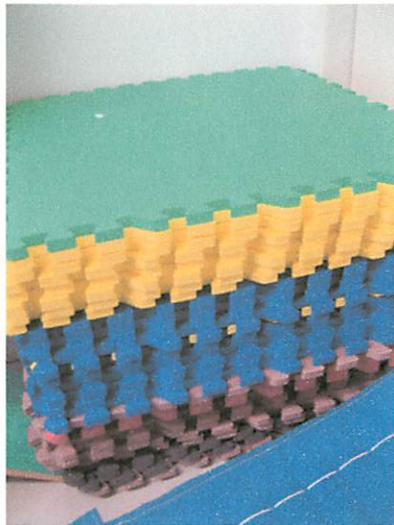
①わくわくハウス



④ホワイトボード



⑤事故防止用フェンス



②フロアマット



②フロアマット



③ハードコンテナ



⑥幼児用椅子